

<日本モルック協会 感染対策指針 >

2021.10月 一般社団法人日本モルック協会

本指針は、スポーツ庁及び公益財団法人日本スポーツ協会の指針に沿い、感染症等安全に配慮しつつ、心身の健康維持のためのスポーツとしてモルックを行うため、気をつけるべき項目を挙げています。

●コロナ禍における基本的な考え方

新型コロナウイルスの感染経路は、飛沫感染と接触感染と考えられています。そのため、スポーツ活動時の対策としては、いわゆる三つの密を避けることはもちろん、次のことが重要です。

★4つのチェックポイント★

- ・自身の体調管理・体調チェック、同居家族や身近な知人の体調把握。
- ・周囲の人と距離を空ける。
- ・こまめに手洗いやアルコール消毒を行う。
- ・マスクを着用する。

(熱中症を防ぐため、適宜、他者との距離を開けながらマスクの着脱および水分補給を心がける。)

屋外での適度な運動は健康維持に必要とされていますが、行政が発令する宣言に従うことは必要です。緊急事態宣言だけでなく、市町村単位でのまん延防止等重点措置では、多くの場合、不必要な外出や県をまたいだ移動の自粛を求めており、慎重に行動をする必要があると考えます。

特に、家族や近い知人のみとの少人数の練習ではなく、練習会やイベント等の開催時には、交流が増えるため、感染リスクが高まります。そのため、上記4つのチェックポイントに加え、以下の事項を守っていただくことも肝要と考えます。

- ・ イベントを開催する際は、感染症対策への配慮、イベント開催の可否基準、中止／延期の場合の対応方針を事前に決めて告知しておく。
- ・ イベント参加者の体調管理および連絡先把握に留意する。
- ・ イベント期間における行政・施設からの感染症対策指針(宣言など)の内容を確認し、これに抵触しない。必要があれば、事前に相談をする。
- ・ イベント時だけでなく、イベント前後での感染症対策を十分に講じる(4名以上での会議・打ち上げ等は行わない)。

ご自身及び家族・知人の健康を守るためにも、第三者から見てモルックに対する不信・不安を感じさせないためにも、感染対策に配慮いただくよう、どうぞよろしくお願い致します。

[\(日本スポーツ協会の指針へのリンク こちらも参照ください\)](#)